

自分たちのまちは、自分たちでつくろう！

地域ぶんけんくれは

くれは地域コミュニティ推進協議会

平成24年
1月号



呉服小学校区エリア

室町 桃園 姫室 呉服北 呉服南 満寿美 宇保八王寺 アルビス池田

地域分権って なに？

国は平成18年に「地方分権改革推進法」を制定し、地方に権限等を委譲して行く方向を定めました。池田市はこれを受けて全国に先駆けて「池田市地域分権の推進に関する条例」を制定し「自分たちのまちは自分たちでつくろう」と市民に呼びかけて池田市11小学校区を単位に「コミュニティ推進協議会」組織が設置されました。そして各協議会は個性豊かな活力に満ちた地域社会の実現を図ることを目的として活動しています。

呉服小学校区は室町・桃園・姫室・呉服北・呉服南・満寿美・宇保八王寺・アルビス池田のエリアです。この8地域の住民が平成19年度から協議会を運営しています。その仕組みは池田市が一定額の予算を提示します。

「くれはコミュニティ推進協議会」(略：くれはコミ協)は要望する事業を検討し提案します。市はその内容を審査した上、市議会で審議をしてもらい可決された事業は予算が付けられて事業が実施されることとなります。

「くれはコミ協」は呉服小学校区内の地域住民から応募された会員により構成され、4部会(福祉・文化・教育・環境防犯)に所属し活動されています。未加入の住民の方も市の「政策部協働課」に登録すれば加入することが出来ます。

行政の流れは地域社会の自主自立を主流として「コミ協」による事業によって地域の活性化を推進する方向にあります。将来を考えて住民の方々は町内会自治会・コミ協に加入されて個人の市民としての権利・義務を行使して頂くことが大切なのではないかと考えています。

23年度の予算提示額は9,065千円です。

くれは地域コミュニティ推進協議会のこと (略：くれはコミ協)

「くれはコミ協」は4年を経過し、会長の任期が満了となりました。そして林 克彦会長から荒木那彦会長に代わりました。新しい主な役員は右記の通りです。

会 長	荒木那彦	書記	和田年弘
副会長	成田淳一	書記	川原昭宣
副会長	中岡嘉弘	会計	安田禮子
副会長	西中義弘	監事	上田 浩
副会長	小東清延	監事	渡瀬芳子
相談役	林 克彦		



これまでにやってきたこと

- * 防犯灯の設置・照度の向上
- * くれはコミ協の掲示板の設置
- * 街路灯の新設と照度アップ
- * 公園等に電波時計設置
- * 通学路時計設置
- * 通学路の安全確保設備
- * 通学路にグリーンベルトを設置



「石の腰掛」

- ★ 適所に休憩用の「石の腰掛」を設置
- ★ 「呉小吹奏楽クラブ」への楽器購入支援
- ★ カーブミラーと進入禁止看板の設置
- ★ 「くれはフェスティバル」の開催
- ★ イベント用テントの購入



「呉小吹奏楽クラブ」への楽器購入支援

- * 青パト隊パトロール車購入
- * 青パトの活動補助
- * 「呉小花いっぱい運動」への支援
- * 校区合同盆踊り大会の実施
- * 共同利用施設・呉服小学校の便所改修
- * 共同利用施設備品の整備

- ★ 「市民レクリエーション」開催の支援
- ★ コミ協広報誌の発行
- ★ 「呉服会館」にくれはコミ協の拠点を置き備品を整備

(★印は23年度に実施)



「呉小花いっぱい運動」への支援

これからやること 24年度 提案事業(案)

福祉部会

- 呉服小学校「花いっぱい運動」
- くれはコミ協拠点「呉服会館」の整備
- 花壇に散水栓敷設(宇保町8番地先)



「くれはフェスティバル」



「くれはフェスティバル」

文化部会

- 池田市立「音楽堂」(呉服小学校内)での各種イベントの開催
呉服小学校吹奏楽クラブ演奏など
- 校区「くれはフェスティバル」(呉服小学校校庭)

教育部会

- 「市民レクリエーション」の支援
- 呉服小学校吹奏楽クラブに楽器購入支援
- 姫室・室町会館・呉服会館の備品整備
- ストップ マークの設置



「くれはフェスティバル」

環境・防犯部会

- 青パト駐車場の新設
- 青パト隊への支援
- 通学路の安全確保カーブミラーの設置
- 「くれはコミ協」の掲示板の設置
- 見守りパトロールのベスト購入補助
- 街路灯の設置
- MTPフェスティバル(池田中学校マイタウンプロジェクト)の支援



Profile



会長のプロフィール

氏名	荒木 那彦 (あらかき くにひこ)	在住	満寿美町
役職	くれは地域コミュニティ推進協議会 会長 満寿美町 副会長・満寿美町自主防災会 会長 学校法人 友星幼稚園 事務長・理事 社会福祉法人 細河保育園 理事		
性格	真面目・短気	座右銘	一期一会
ひとこと	計らずも、大役を仰せつかり困惑しながらも皆さまのご協力で無事責任を果たせるよう努めてまいります。		



福祉部会長のプロフィール

氏名	鷹野 元子 (たかの もとこ)	在住	満寿美町
役職	満寿美町町内会 副会長 くれは地区福祉委員会 委員・監査		
性格	協調性・辛抱つよい	座右銘	“出来る時に、出来ることをすればよい”(父の言葉です。)
ひとこと	町内会・福祉活動共に30年。父の言葉を守りながら携われて来たことに喜びを感じ、これからも無理をせず歩んで行ければ幸せだなあ〜と思っています。		



文化部会長のプロフィール

氏名	中岡 嘉弘 (なかおか よしひろ)	在住	呉服町
役職	呉服北町内会長		
所属	池田ライオンズクラブ・池田郷土史会		
性格	誠実・几帳面・責任感	座右銘	友愛・忍耐・吾唯知足
ひとこと	池田が大好きです。池田の歴史を子どもたちに伝えて池田に住んで良かったと感じてほしいと思っています。		



教育部会長のプロフィール

氏名	中野 正人 (なかの まさと)	在住	宇保町
所属	池田商工会議所青年部 宇保町自治会青年部		
職業	道路工事と外構工事業		
性格	温厚で真面目な反面、瞬間湯沸し器で頑固者	座右銘	人生は、生きてるだけで丸儲け
ひとこと	千葉県生れで池田が大好きです。池田に住んで17年になります。土木全般・警備を起業した経験から防犯など、池田のために役立ちたいと思います。何でも気楽にお声かけ下さい。		



環境防犯部会長のプロフィール

氏名	今井 徹 (いまい とおる)	在住	室町
役職	呉小校区青パト隊隊長 室町自主防災・防犯会 役員 呉服小学校PTA会長		
所属	池田市防犯委員 池田商工会議所青年部		
性格	温厚・真面目・几帳面	座右銘	有言実行
ひとこと	池田市生まれの池田市育ち。池田が大好きです。安全で安心して住めるまちになる様にお役に立ちたいと思っています。		

くれは地域コミュニティ推進協議会 部会別メンバー表

平成23年12月現在

区分	福祉部会	文化部会	教育部会	環境・防犯部会
室町 10人	山脇 裕彦	森 太郎	森 繁子	相川 禎一
		上田 浩	田村 順造	今井 徹
		近谷 孝	乾 禎則	阿部 雅一
桃園 6人	竹本 道子	小栢 弘	成田 淳一	岩中 雅子
				岸 徳治
				廣居 時夫
姫室 8人	東山 正子	和田 年弘	平井 和美	干川 孝男
	小澤 淳子	木村 和資		瀬島 康友
				廣居 時夫
呉服北 5人	三浦 秀子	中岡 嘉弘	川原 昭宣	向井 和子
				大坪 康子
呉服南 11人	平長 史子	岡 平	田中 悦子	安田 禮子
	石川 代志美	佐々木 喜美	中西 良子	崎間 一江
	大西 喜久子		藤井 悦子	西富 征子
満寿美 11人	鷹野 元子	酒井 昭三	竹内 安子	酒井 総子
	須浦 克夫	守屋 大道	西本 秀一	広芝 佐代子
	西中 義弘		柴田 愛子	片山 正義
宇保 八王寺 8人	尾田 悦子		今田 洋	小東 清延
	井村 和子		中野 正人	青井 秀浩
	鈴木 睦子			
	小村 絹恵			
アルビス池田 3人		渡瀬 芳子	田中 範子	甲斐 勝美
計 62人	15人	12人	15人	20人

■担当副会長 ■部会長 ■副部会長 林 克彦(相談役) 荒木那彦(会長)

池田には「くれは・あやは」の織姫伝説があります。池田の歴史の始まりとも言える約1700年も前の古代のことです。

伝説と言うと「つくり話」のようにも考えられますが、「日本書紀」と言う日本最古の歴史の本にちゃんと書かれています。また、その頃の「応神天皇」「仁徳天皇」のお墓(古墳)も立派に残っていますので、全くのつくり話ではありません。しかし、その事実を少しふくらませて伝えられている部分もあります。

応神天皇はその頃日本では綾織や染色・縫製の技術がなかったため、渡来してきた阿智王とその息子都加王に中国へ渡って、これらの技術者を連れて来るようにお命じになりました。この「あち・つか」の二人は全権大使として応神37年(308年)春、今の西宮付近の「武庫の湊」を船で出発しました。この70年ほど前には邪馬台国の「卑弥呼」が中国「魏の国」に使いを送っていますが、その頃の航海は命がけで小さい船に板で波除をつけた程度の船で天候と風を頼りに瀬戸内海を通り九州へ、それから朝鮮半島の西側を沿岸と島伝いに、

今の北朝鮮「高句麗」まで行きましたが、その先が解りません。そこで「くれはくれし」と言う案内人をつけて、今の上海から揚子江を遡って「建業」(南京)にようやく到着することが出来ました。そして呉の国から兄媛・弟媛・くれはとり・あやはとりの4人をもらって応神41年(313年)九州の筑紫に到着。沖ノ島の宗像大神に兄媛を献じて残りの3人が無事「武庫の湊」に帰って来ました。なんと5年間もかかりました。そして、応神天皇はすでに亡くなられて仁徳天皇の御代となっていました。仁徳天皇は織物・染色・縫製の技術を日本中に広められて、「呉服(ごふく)」名前が残されました。

呉服校区にはくれはとりと応神天皇をお祭りした「呉服神社」や阿智王のお墓「猪名津彦神社」があり、満寿美町には池田市の市章となっている「染殿井」もあります。また呉服町・姫室町・室町などの由緒ある地名があります。この呉服校区に住んでおられる皆さんは誇りをもって郷土愛を育ててほしいと思っています。

(きりとり)

ご意見・ご提案を
お寄せ下さい

- くれは地域コミュニティ推進協議会 入会申込書
 くれは青パト隊パトロール 入隊申込書

ふりがな
氏名

電話 or 携帯

住所

* 「呉服会館」前 「くれはコミ協 専用ポスト」 にご投函下さい